

新聞から読みとくSDGs



SDGs 新聞

2021年
10月16日
土曜日

鳥取 島根

イベント

知る、深める、伝える



「新聞からSDGsを学ぶこと」についてグループで意見交換を行う様子
(2020年度広島県での開催より)

「誰ひとり取り残さない」社会を目指し、国連で定められたSDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)。

教育現場でもSDGsを扱う機会が増えてきましたが、児童や生徒が世界共通の目標を自分事としてとらえるためには、どのような教材を、どのように使うと効果的なのでしょうか。

この研修会では、最も身近なニュースソースである新聞を用いた教育活動「NIE」(Newspaper in Education:教育に新聞を)について学び、新聞からSDGsの課題を見つけ、持続可能な社会づくりを考えます。

また、地方新聞を活用した教育実践の事例を聞き、地域の課題や強み、魅力を再発見しながら、新聞を活用した授業づくりについても具体的に学んでいきます。

昨年度、広島県で開催したところ、参加者から「すぐに学校で使える手法を学べた」と、好評いただいたこの研修会。

鳥根県、鳥取県のみならず、新たな教育手法を学ぶこの機会、ぜひご参加ください。



【主催】中国地方ESD活動支援センター/EPD中国/JICA中国
【後援】朝日新聞社、山陰中央新報社、新日本海新聞社、島根県NIE推進協議会、鳥取県NIE推進協議会
【協力】しまねエコライフサポートセンター、鳥取県地球温暖化防止活動推進センター
中国地方ESD活動支援センター(中国地方ESD活動支援センター)

講師紹介

新聞とSDGs



ありま しんいち
有馬 進一氏
日本NIE学会理事
[2030SDGs]
公認ファシリテーター

米國、韓国、北欧のNIE事情を視察。日韓交流NIEシンポジウムや日米NIEセミナーなどでパネリストを務める。2005年から6年間、横浜国立大学で「新聞と教育」講師。SDGの出前授業や防災教育の講師としても活動。共著にはじめて学ぶ「学校教育と新聞活用」(メルヴア書房)、「新聞で育む、つなぐ」(東洋館出版社)などがある。昨年度のESD学会ハイフォーラムでも講師を務める。

SDGsの基本



たかし 崇司氏
よしや 茂矢

しまねエコライフサポートセンター
公益財団法人しまね自然と環境財団
松江事務所 環境事業課 課長

1998年に鳥取大学大学院農学研究所を中退後、財団法人三瓶フィールドミュージアム財団(現、公益財団法人しまね自然と環境財団)に入社。三瓶自然館サミルの学芸員として、博物館の企画・運営に携わる。2011年、同財団の環境事業課に移り、環境団体の中間支援や地球温暖化防止活動に従事。県や市町村など行政と連携、支援を強化するとともに、推進員等のボランティア、NPO、大学生など多様な主体の交流の場づくりを行う。

鳥根県・鳥取県NIE実践事例紹介

山陰中央新報社編集局読者室 NIE担当
清水由紀子氏
鳥取県NIE推進協議会事務局長
和田進氏

鳥取会場 ファシリテーター

EPD中国(中国地方)
ESD活動支援センター 事務局長
松原裕樹

【日時】2021年10月16日(土曜日)10時00分～16時00分(受付:9時45分)

【鳥根会場 (メイン会場)】くにびきメッセ(鳥根県立産業交流会館)501大会議室 鳥根県松江市学園南1丁目2-1

【鳥取会場 (サテライト会場/鳥根会場からオンラインで接続)】鳥取県立福祉人材研修センター 中研修室AB 鳥取県鳥取市伏野1729-5

※今後の新型コロナ感染状況により、対面での実施が困難と判断した場合は、オンライン開催に切り替える可能性があります。その場合は実施5日前を目途にお知らせします。



新聞から読みとくSDGs

— 知る、深める、伝える —



【日時】 2021年10月16日(土曜日)10時00分～16時00分(受付:9時45分)

【島根会場 (メイン会場)】 くびきメッセ (島根県立産業交流会館) 501大会議室 島根県松江市学園南1丁目2-1

【鳥取会場 (サテライト会場/島根会場からオンラインで接続)】 鳥取県立福祉人材研修センター 中研修室AB 鳥取県鳥取市伏野1729-5

※今後の新型コロナ感染状況により、対面での実施が困難と判断した場合は、オンライン開催に切り替える可能性があります。その場合は実施5日前を目途にお知らせします。

【対象】 島根県、鳥取県の教育関係者、NIEや教育に関心のある方、教員を目指す学生、新聞を使った学びの場づくりに関心のある方、SDGsやESDについてもっと知りたい方など

【参加費】 無料(会場までの交通費は自己負担となります/オンライン開催に切り替わった場合、事前に新聞をご購入いただく必要がございます)

【定員】 島根会場30名、鳥取会場30名(定員に達し次第、締切)

【プログラム】 ※時間等に変更されることがあります

- 10:00— 開会
- 10:30— ・講義「SDGsの基本」/菫矢 崇司 氏 ・講義「新聞とSDGs」/有馬 進一 氏
- 12:00— 昼食
- 13:00— ワークショップ「新聞から読みとくSDGs」/有馬 進一 氏
- 14:55— 事例紹介「島根県、鳥取県のNIEの実践」
・島根会場:山陰中央新報社/清水 由紀子 氏 ・鳥取会場:新日本海新聞社/和田 進 氏
- 15:15— ふりかえりと共有 ●16:00 閉会

【申込方法】

- ①名前
- ②住所(県名のみ)
- ③学校名または所属先(教員の方は校種・担当教科、学生の方は所属学部・学年)
- ④連絡先(電話とE-mail)

上記をご記入の上、件名を「新聞から読みとくSDGs 申込」としてE-mailでお申込み下さい。

【お申込み先】 JICA中国 市民参加協力課(担当:新川) E-mail:jicacice@jica.go.jp TEL:082-421-6305

【お問合せ】

上記お申込み先、もしくは中国地方ESD活動支援センター(担当:濱長)
E-mail:cgesc@chugoku-esdcenter.jp TEL:082-555-2278

【主催】中国地方ESD活動支援センター/EPOちゅうごく/JICA中国

【後援】朝日新聞社、山陰中央新報社、新日本海新聞社、島根県NIE推進協議会、鳥取県NIE推進協議会

【協力】しまねエコライフサポートセンター、鳥取県地球温暖化防止活動推進センター、とっとり県民活動活性化センター(とっとりSDGsプラットフォーム)

